

岐阜県学校農業クラブ連盟事業

2020年東京オリンピック・パラリンピック避暑対策

「グリーンカーテン&瓢箪イルミネーション」

岐阜県農業チャレンジ！～瓢箪でつなぐ世界の輪～

活動の主旨と目的

岐阜県学校農業クラブ連盟「瓢箪生徒実行委員会」と移動式グリーンカーテンの特許を取得している鈴田峠農園有限会社（長崎県）と協働で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて取り組んでいるプロジェクトです。岐阜県内の全農業高校生約2900人が平成29度より取り組んでおり、東京2020オリ・パラ競技会場の避暑対策として、昼夜楽しめるクールスポットを創出し、世界中から集まった選手や観客、ボランティアスタッフの方々を岐阜の瓢箪文化で「おもてなし」することを目的としています。

- ①グリーンカーテンで地球温暖化防止対策
- ②瓢箪イルミネーションでおもてなし
- ③農業クラブの活動を世界へ発信
- ④瓢箪アイテムで選手を応援

取組事例

①グリーンカーテンの設置と効果の検証




岐阜メモリアルセンターと日本生命保険相互会社東京本部「OAZO広場」にパッションフルーツを使ったグリーンカーテンを設置し、夏場のクールスポットを創出し、避暑効果を検証しました。

②JR岐阜駅を瓢箪イルミネーションで装飾




岐阜市と連携し、JR岐阜駅前大階段に瓢箪1600個電球5000個を使って瓢箪のイルミネーションを冬季に3か月設置し、駅を利用する県内外の多くの人に見ていただきました。

③瓢箪を使ったランプや楽器の制作体験




JR岐阜駅内アクティブG2階ふれあい広場で瓢箪を使った卓上ランプやマラカスの制作体験を企画し、たくさんの方に瓢箪の魅力を体感していただきました。

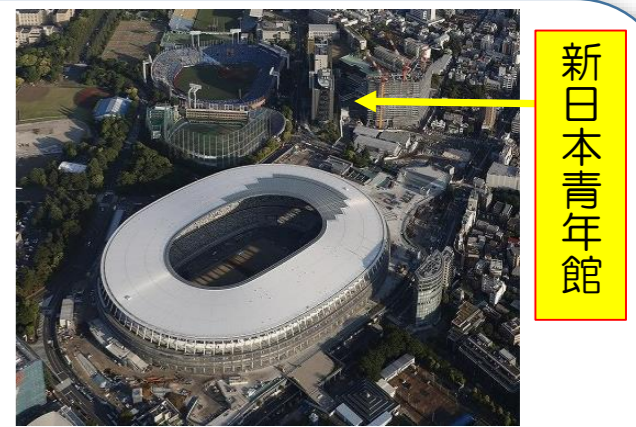
④瓢箪イルミネーションの広報活動




NHK岐阜放送より生放送による取材や、2019全国産業教育フェア新潟大会で「作品展示」部門に岐阜県代表として参加し、多くの方にプロジェクトの取組について知っていただくことができました。

今年度の活動計画

- ①イルミネーション装飾用大型瓢箪ランプの制作
- ②選手贈呈用ミニ瓢箪の栽培と必勝ストラップの制作
- ③イルミネーション設置に向けた日本青年館(東京)との協議
- ④パッションフルーツを使ったグリーンカーテン避暑対策の実施



「岐阜」から「東京」へ、「東京」から「世界」へ、広がれ**農業クラブ**！